

# 令和5年度 学校運営協議会報告

## 【第1回】

学校名	伊保小学校
実施日	令和5年5月31日(水) 10時30分～12時10分
協議した事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校運営協議会について</li> <li>2 本校の令和5年度学校運営方針について</li> <li>3 令和5年度伊保小学校運営協議会の活動計画について</li> </ol>
協議した内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校の教育目標について(本日の授業参観を含めて)             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域でのあいさつは、難しい子が多い                 <ol style="list-style-type: none"> <li>①マスクをとって声をかけるとあいさつが返ってきやすい。笑顔を見せるのも大切。</li> <li>②子どもの中ではマスクを外すことができない子もいる。</li> </ol> </li> <li>2. ICTを活用した授業について                 <ol style="list-style-type: none"> <li>①タブレットを使った学習の導入は効果的である。タブレットに書いたものを見せあって話し合う活動もあった。協働的に学んでいる。</li> <li>②小さい学年の子ども、驚くほどタブレットを使いこなしていた。</li> <li>③鉛筆を持って、手を使ってノートに書くことは大切だと思う。</li> </ol> </li> <li>3. 特別支援学級の先生方のかかわり方が、子どもたちに寄り添っていた。子どもたちの学びやすい教室だと感じた。</li> </ol> </li> <li>2 「学校運営協議会」の今年度の活動について             <ol style="list-style-type: none"> <li>①「三世代ふれあい祭り」は復活させたい。</li> <li>②市教委のプレゼンを見て、九九の支援はやってみたい。 保護者もいそがしくなっているので、基本的な学習の支援は助かる。</li> <li>③ミシンや裁縫の手伝いは取り組みやすい。</li> <li>④子どもたちは、外で遊ぶ場所があまりない。 公園で遊んでいても、大きな声を出すと、近所から苦情が来る。 そのため家でゲームをすることになっている現状がある。</li> <li>⑤子どもたちは、遊ぶと言えばドッチボールか鬼ごっこ。 保護者から見ていると、遊びの種類が少なく、遊びが広がっていない。 そのためにも、昔遊び交流等は、ぜひ進めてほしい。</li> <li>⑥ただし、年をとっているからといってできないことも多くなってきている現状。 折り紙やものづくりなどは手伝うことが可能。</li> </ol> </li> <li>3 今後の方向性について             <ol style="list-style-type: none"> <li>①1学期に5年生の裁縫の授業の支援で関わりたい。</li> <li>②公園たんけんや、まちたんけんなど、地域に出ていく行事には、当該学年だけではなく、全体に声をかけてもらってもよい。 何人かの行くことができる者が手伝うところから始めたい。</li> <li>④子どもたちは、授業や行事でふれあった人と、地域でまた出会うと、あいさつもしやすくなり、会話が生まれていく。 学校での出会いをきっかけに、地域の人とのつながりが広がっていくようにしたい。</li> </ol> </li> </ol>